

# 週活

## ポケットチーフ 華やく胸元に

「フィックスポンで胸元からオシャレに」と呼びかける川口社長



スーツの上着やジャケットの胸元に差すだけで、装いに華を添えてくれるポケットチーフ。クールビズやウオームビズの浸透で注目度は高まっているが、「折るのが面倒くさい」「時間がたつと型くずれする」という声も多い。

形状、材質のバリエーションが豊富で、組み合わせると現在の商品は約2000種類。価格は3675～5250円（税込み）で、博多織や大島つむぎといった伝統工芸品も取り入れている。一瞬で装着でき、型くずれしない

## 装

そんな悩みを解消してくれる商品が「フィックスポン」。あらかじめ形を作ったチーフがカード型の「フィクサー」に固定されており、ポケットにそのまま差し込むだけと手軽だ。製造しているのは、福岡市中央区赤坂1の「フィックスポン・ジャパン」。川口祐也社長(32)の父親はポケットチーフを着けるのが習慣で、母親が手作りした物が原型になった。

チーフとフィクサーの色、柄、

軽にオシャレを楽しんでほしい」と呼びかける。県内では福岡市・天神の博多大丸が取り扱っており、昨年1年間で前年比2割増の約5000個を販売。リピーターに加え、プレゼント用としてネクタイとセットで買う若い女性も多いそうだ。(森洋一)

## ICレコーダー 音楽、学習にも

そんな中、最近ではラジオを受信・録音できる新機能を持ち合わせた商品が注目されている。語学講座などを録音し、通勤途中などに再生。速度を調整できる機種であれば分かりにくい箇所をゆっくり聞き直すこともできる。音楽を録音し、プレーヤー代わりに利用する人も。ピンクなど明るい色のデザインも増えた。



亀井さんは「仕事に加え、自身の能力アップや気分転換の場面でも使えます。公私ともに充実させたい方にお勧め」と話す。

## 働

身近な音を手軽に録音・再生できるICレコーダー—写真—。会議や商談など仕事場で活躍することが多いが、最近では、通勤時に語学学習や音楽を楽しむことが出来るツールとしても人気を集めている。

福岡市・天神のビックカメラ天神1号館。コーナー担当の亀井亜香里さん(24)によると、売れ筋は①高音質で録音できるマイクを搭載②容量が4冊・6冊以上で長時間録音が可能③パソコンと直接接続できるUSB端子を内蔵—などの機能を持った商品だという。

## 本

### 現代美術家の世界観

手のなかのころ(編引 展子著、晶文社、1260円)

1980年代から活躍する現代美術家が、自らの半生を振り返ったエッセイ集。色鮮やかな作品も多く収録され、その世界観を味



わえる。

作品づくりを通して、心の奥にある「堅くて大きな扉」の存在に気付く筆者。心を閉ざし、どんな事柄に対しても「傍観者」だった、

幼い頃の自分に向き合い、気持ちを書き出して吐き出すことで、問題を抱える自身に向き合っていく。

つまずきを自覚してこそ、本当の「私」を生きることになる。その過程に、共感する人も少なくないのでは。表紙の作品も独特の存在感があり、心に残る。

(ブックセンタークエスト 小倉本店 永石宣子さん)